



美津濃株式会社

従業員のスポーツ実践奨励及び地域のスポーツ振興活動の実施

従業員の健康増進の一環としてスポーツの実践を奨励し、ウォーキングアプリを用いた企画を全社展開するなど、いつでもどこでも誰でも、スポーツに取り組める施策を展開している。また、競技人口拡大や普及発展に寄与していくことを目的とした競技チーム、ミズノトラッククラブ・ミズノスイムチームを結成している他、アスリートOB/OGによる実技指導「ミズノビクトリークリニック」の開催等、スポーツの振興活動に取り組んでいる。



三井不動産株式会社

健康への意識や社員間コミュニケーションを促進する取組

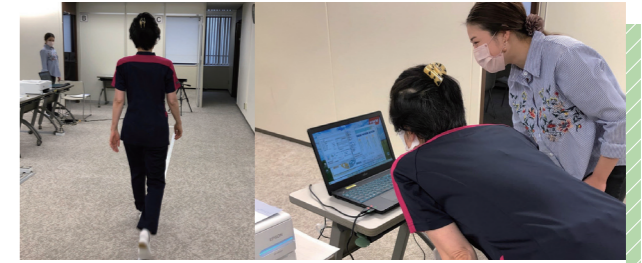
多様な人材が持てる力を最大限に発揮するためには、社員一人ひとりの健康と安全が重要な経営課題と捉えており、健康経営に積極的に取り組んでいる。健康に関心を持つきっかけを提供するリアルな「場」での健康イベント(各種測定会等のフェスタ、チーム単位での歩数対抗戦イベント、スタジオプログラム等)の実施やオンラインコンテンツ(ヨガやピラティス、体幹強化等の動画配信)の充実を通じて、社員の健康保持・増進とともにコミュニケーションの活性化にも努めている。



武蔵野コーポレーション株式会社

社員の健康維持・増進のため様々な施策を実施

スタンディングミーティング、スタンディングワークの実施。
また、休憩室には、誰でも使用可能なトランポリンを設置。その他徒歩通勤、自転車通勤の奨励等を実施。



一般財団法人 明治安田健康開発財団

運動イベント開催だけで終わらせない、取組評価と進捗共有を含めた継続的な健康増進施策

従来から継続しているウォーキングや座りすぎ防止の施策に加え、本年度からヨガ教室や歩行姿勢測定イベントを開催。職種によって、業務形態が大きく異なるため、開催日時や参加方法など事前アンケートを実施。その結果、参加率90%を記録し、当社健康づくりの指標として活用できた。また、イベント開催で終わらず、オリジナル結果用紙を作成するなど、次年度に向けた当社の健康づくり施策につながる活動となった。



三井不動産レジデンシャルサービス株式会社

社内外での活動を通し、従業員のコミュニケーション促進・健康増進!!

新型コロナウイルス感染拡大の影響で活動が縮小していた部活動の再開や、ZOOMを活用した社内ヨガイベントを実施している。部活動では、社内での活動にとどまらず、外部の大会に参加するなど徐々に、活動の幅を広げている。社内ヨガイベントでは、昼休みの時間を有効に使い、短時間・非対面でも社員間の交流を図ることができるよい機会となった。部活動やヨガイベントを通し、部署・年齢の垣根を越えた交流を深め、コミュニケーションの促進と健康増進を図っていききたい。



公益財団法人 三菱養和会

自社スポーツ施設の開放によるスポーツの支援

東京都が行なう「TOKYOスポーツ施設サポーターズ事業」の目的に賛同し、2019年10月1日より当会が保有する調布グラウンド(調布市)の一部施設を地域開放している。2021年11月から2022年10月までの1年間では、延べ10団体 275人が利用した。



公益財団法人 明治安田厚生事業団

【ラン活+リレーマラソン】で運動を習慣化

地域のリレーマラソンに参加し、42.195kmをタスキ繋ぎ。練習は終業後に職場の敷地内でラン活「坂ダッシュ」。普段は運動していなかった職員も、イベントをきっかけにラン活やウォーキングを各自習慣化。楽しく、爽快なひとときを体験できた。



明治安田生命保険相互会社

「ひとに健康を、まちに元気を。」スポーツ支援・健活で心身の健康づくりを楽しく継続

人々の「健康づくり」と豊かな「まちづくり」。持続可能な社会の実現に向けて、明治安田生命は「みんなの健活プロジェクト」と「地元の元気プロジェクト」に取り組んでいる。従業員自ら率先して健康づくりを推進する「健活」に取り組むとともに、自治体との協働による健康増進セミナーや「リーグ・日本女子プロゴルフ協会との協働を通じ当社独自のスポーツイベントを開催する等、地域の橋渡し役として「社会的つながり」の提供や「健康づくり」にも注力している。



明和地所株式会社

従業員専用のトレーニングジムを開放し、気軽にスポーツに取り組める環境を整備

従業員の健康維持と活力増進を目的に、就業前・昼休み・就業後に自社内に設置したトレーニングジムを開放し、従業員が気軽にスポーツに取り組める環境を整えている。また、特別協賛している小学生を対象としたサッカー大会「ジュニアフットボールフェスタ CLIO CUP」では、社員が会場設営やライブ配信、写真データの提供などの運営補助を行い、専用WEBサイトやインスタグラムで情報発信をしている。



株式会社メディカルネット

健康経営を目指し、スポーツ委員会を設立！フットサルや登山などを実施中！

健康経営優良法人の取得を目指し、昨年からはスポーツ委員会を設立。メディカルネットだけでなく、グループ会社の社員も参加できるように企画。サッカー好きが多いので隔月でフットサル。合間の月に登山や皇居ランなど別のイベントも実施中！若手からベテラン、グループ会社の取締役、時には社員の家族も交えて開催。常連のメンバーから初参加のメンバーまで幅広く参加している。



ヤフー株式会社

パラアスリート雇用の支援/ 全社員対象のオンライン体操・健康イベントの実施

パラアスリートを雇用し、スポーツ選手としての活動と業務において努力し、夢に挑戦することを応援。東京2020/パラリンピック競技大会では、所属するパラバドミントンの杉野明子選手が女子シングルスと混合ダブルスで銅メダルを獲得。健康増強月間として独自に設けた10月のイベント「UPDATEコンディション月間」では社長とオンラインラジオ体操イベントやアプリを活用したウォークラリーを開催。社員の健康保持・増進に努めている。



山本光学株式会社

毎朝のラジオ体操や歩数イベントの実施で身体を動かす習慣が定着

朝礼時のラジオ体操、階段昇り降りの促進、社内外問わず開催するチーム対抗歩数イベントの実施等、身体を動かす機会を設ける事で、社員の健康に対する意識の向上、社員間のコミュニケーション強化に役立っている。また、アスリート社員の採用や、スポーツ選手への製品サポート等により、当社製品使用による活躍を通じて、社員のモチベーション向上、社内の一体感創造につながっている。



矢崎総業株式会社

クラブ活動の支援、在宅でも参加できるオンラインウェルネスを週2回開催！

就業時間外の運動クラブ活動では、積極的に運動へ取り組めるよう活動を支援。運動を通して従業員同士の良好な関係構築となっている。また、コロナ禍による運動不足軽減のため、毎週月・水曜日の就業時間内に10分間オンラインエクササイズを継続中。社外のインストラクターが座ったままできるストレッチなどをLIVE配信。従業員の心身のリフレッシュを図るとともに、コミュニケーションを増やす機会にもなっている。



ヤスマ株式会社

全事業所で毎朝ラジオ体操実施 健康増進イベントへの参加

毎朝始業前に各事業所でラジオ体操を実施している。また、自席や席を立った際に社内で簡単にできるストレッチ運動を推進。肩こり・腰痛予防や運動不足の解消につなげている。その他に、グループ企業内の生活習慣の改善を目的とした健康イベントに参加。1か月間チームで声をかけあいながら目標達成に向けて取り組んでいる。社員の健康づくりはもちろん、社員同士のコミュニケーションの活性化にも役立っている。



株式会社 USEN-NEXT HOLDINGS

BUKATSU・Special Activity Worker 制度による健康促進

社員なら誰でも創部・参加ができる社内部活制度があり、会社が活動費用を補助している。フットサル、ゴルフ、トライアスロンなど様々な部活が誕生しており、社員のワークライフバランス向上や社員同士の交流機会になっている。また、当社で働きながら自己成長や自己実現のために社会貢献活動やスポーツ活動などを行っている社員の支援を行うSpecial Activity Worker制度があり、プロアスリートが業務とスポーツを両立して活動している。



株式会社ゆうちょ銀行

健康イベント参加で心身ともに健康に！

健康増進とコミュニケーション促進を目的として、社員及び関連会社の社員も対象とした「ウォーキングフェスタ」を2022年10月～11月に開催。健康管理アプリを活用し、チーム対抗戦などを取り入れながら、歩数を競い、全国から2,318名が参加。その他、社内ポータルサイトに、ラジオ体操、ストレッチ動画等を掲載。今後もウォーキングフェスタは定期的な開催を予定している他、習慣化を目指した健康増進施策を実施予定。



株式会社ユカ

各支店対抗の
野球大会の実施！

各支店が参加する野球大会を毎年実施している。この取組を通じて、社員の健康増進、スポーツ推進はもとより、コミュニケーションに円滑化を図っている。各支店の対抗戦なので、支店の仲間との絆が深まり、普段話す事のない他支店の人とのコミュニケーションも取ることができた。



株式会社ユニテッドリバーズ

オンラインラジオ体操の実施

株式会社ユニテッドリバーズでは完全在宅勤務(フルリモートワーク)を導入していますが、その課題である運動不足を解消するために、定期的なラジオ体操を実施しています。週一回の定例会議の際に、従業員全員をオンライン会議ツールでつなぎ、各自の自宅でラジオ体操を実施している。今後も運動機会を提供し、従業員の健康促進につなげていく。



ヨネックス株式会社

スポーツを通じたイベントの開催、
様々なサポートの実施

スポーツを愛する全ての人に寄り添う存在として、アスリートを雇用し、競技と業務とともにサポートしている。
また、社員の健康増進のため、感染予防対策を実施の上で、ラジオ体操やバドミントンの練習等を行ない、スポーツイベントを通じ、社外の幅広い年代の方へスポーツの楽しさを広げる活動も行っている。



ライトウェイプロダクツジャパン株式会社

スポーツ自転車を用いた自転車通勤を推奨
安全講習会や消耗品費も支給

健康増進のため毎日の通勤に公共交通機関に代わり、自転車通勤を推奨している。また、自転車通勤へ取り組みたくなる自転車通勤規定を作成。自転車安全利用管理者を定め、自転車の安全利用に関する講習を実施。自転車通勤者には特別通勤手当・自転車保険への加入補助手当・消耗品の購入補助手当を支給。警視庁と協力し、より自転車を安全に利用できる自転車通勤規定は無料で公開し、他社での導入も推奨している。



横河電機株式会社

ウォーキングイベント開催や
社員の同好会活動・スポーツチームの支援

アプリを使用し、組織対抗のウォーキングイベントを開催。場所や時間に縛られることなく運動が行える環境を提供することで運動習慣の定着を図っている。
また、社員の同好会活動やサッカーチーム「東京武蔵野ユニテッド」、ラグビーチーム「横河武蔵野アトラスターズ」「横河武蔵野アルテミスターズ」への支援も行い、スポーツ振興に貢献している。



株式会社ヨネイ

スポーツイベントの参加費の
一部補助や、運動イベントを実施

社内コミュニケーション、社員の健康意識の活性化を促すべく、スポーツや運動とふれあう機会を増やす事に注力し、トリアスロン大会等のスポーツイベントの参加費や、スポーツジム等の会費を会社が一部補助する奨励金の支給を行った。
また、さらに、社員の運動機会を増やす施策として、1日8,000歩以上歩くことを目標とした2か月間に渡るチーム対抗のウォーキングイベントや、集合型のエクササイズイベントを実施した。



株式会社ライフイ

働く場所にとらわれず、
全社員で取り組める運動施策を実施中

コロナ禍で全社的にテレワークを推進したことで懸念される社員の運動不足解消のため、様々な取組を実施している。毎日15時のストレッチタイムや、朝礼後にZoomを用いて全従業員と一緒に実施するラジオ体操など。また、平時より実施していた全社員での歩数競争は、社員により出社/テレワークの頻度が異なることに鑑み、個人のライフスタイルに合わせて目標値を選べるようにした。(毎日8,000歩、土日で20,000歩など) その結果、1日当たりの平均歩数は500歩増加した。



ラディックス株式会社

スポーツで「健康で活力のある会社」を
従業員で作っていく！

新型コロナウイルス感染症拡大で思うような活動はできていないが、十分に対策をしながら可能な限りの活動を行い、従業員同士の交流も多くなった。
RUNクラブも新たに動き出し、大会に参加し好成績を残すことができた。健康経営優良法人として引き続き従業員が運動をする場を設けていこうと考えている。

マナーもルールも守ります!!



ランドピアは「東京都中学校ラグビー」を応援します!



株式会社 ランドピア

ラグビーの普及・環境整備のため、東京都中学校ラグビー大会を支援!

ワールドカップでの日本代表の活躍により人気に火がついたラグビー。その一層の普及や選手人口の増加を目指している。また、激しいぶつかり合いが魅力であるが故にケガ等の危険度もあるスポーツのため、特に若年層の選手やその保護者が安心して活動ができるような活動環境の整備・充実を推進したい。その実現に向けて当社が出来るサポートとして、複数年にわたり連続して東京都中学校ラグビー大会の支援・協賛を実施している。



リーフラス株式会社

リーフラスが取り組む新たな生活様式におけるスポーツ活動!

弊社は、企業理念として『スポーツを変え、デザインする。』を掲げ、社会課題をスポーツで解決するソーシャルビジネスカンパニー。スポーツスクール事業において、指導員は子供たちとスクール内にて十分な運動を行っているが、管理部門の社員はデスクワークやテレワークのため、各部でのミーティングにてストレッチや体操の運動を実施。またパラスポーツの普及活動にも力をいれており、弊社社員のパラアスリートによる講演会・体験会活動を実施している。



株式会社 LainZ

日本で一番健康意識の高いエンジニア集団になる!

多数のスポーツイベントを開催し、職業柄運動不足になりがちな社員の運動機会を少しでも多く提供。毎年の社員が集まる全社での運動会、毎週、ラジオ体操&LainGym(レインジム)という名でリモートで運動機会提供。今年[LainZ歩数バトル]という1か月で歩いた歩数を社員同士で競うというイベントも開催。他にもコミュニティ活動(部活動)で運動部も多く存在し、休みの日に体育館を借りたり、雪山へ滑りに行ったり等、社員同士の仲も良く、楽しく身体を動かしている。



株式会社ローソン

スポーツ大会と元気チャレンジを毎年実施し健康増進と運動を推奨している

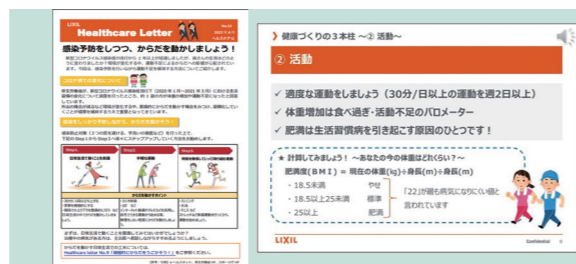
2020年度からコロナ禍のため、過去11年間毎年実施のリアルスポーツ大会(運動会やソフトボール大会など)を、健康アプリ(食事・運動・睡眠管理)を利用した健康増進策「元気チャレンジ!」と連動して「リモートスポーツ大会」をしていたが、2022年度はリアルを再開。大人数での集合企画ではなく、「大縄跳び 動画チャレンジ!」として、5人から8人のチームで大縄跳びを跳べた回数を競う企画とし、58チームがエントリーし盛り上がった。



LE.O.VE 株式会社

毎朝のラジオ体操で交感神経活発化・1日のパフォーマンス向上

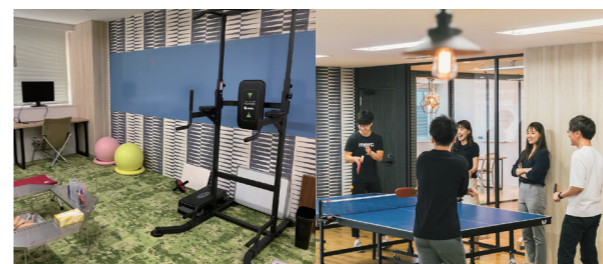
交感神経の活発化・1日のパフォーマンス向上のため、毎日朝礼時に全社員でラジオ体操を実施。また、例年であれば全社員参加のスポーツ大会を行っていたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で実施することができなかったため、代替案としてラジオ体操の時間にダンスエクササイズを導入した。



株式会社 LIXIL

全従業員を対象としたヘルスケア研修の実施や社内SNSによる健康情報発信

ヘルスリテラシー向上を目的に全従業員を対象に運動習慣の重要性等、健康づくりの基本を伝える内容の研修を実施。e-ラーニングや集合での動画視聴等働き方に合わせた実施方法とした。また、社内SNSを活用し保健師が定期的に「健康コラム」を発信。「コロナ禍で体を動かすポイント」や「ウォーキングの効果」等をテーマとして取り上げ、音声でも説明を入れることで、従業員に分かりやすく伝わるよう工夫した。



ログリー株式会社

仕事の息抜きをしながら運動不足を解消

フリースペースに、バランスボールや腹筋ローラー、懸垂マシンといった自由に使えるグッズを常備している。週の半分は在宅勤務の社員が多いが、出社した際はバランスボールに座って仕事や打ち合わせをする光景が見られる。オフィスには卓球台もあるため、仕事の息抜きに卓球をしながらメンバーとコミュニケーションを取ったり、運動不足も解消することができる。



株式会社 LOHASTYLE

スポーツを通じたコミュニケーションを

テレワークにおける運動不足解消を目的として、定期的な皇居ランニングを実施している。また、社内コミュニケーションの更なる活性化を図るため、フットサル大会も企画。部署を跨ぐ交流会になった。職場では見られない一面との出会いもあり、従業員と地域の皆様とのコミュニケーションを取る機会になっただけでなく、スポーツ振興の輪を地域に広げる機会となった。



wiz

株式会社 Wiz

**スポーツ×DX×地方創生～プロバスケットチームを
センターピンとする経済循環モデル～**

プロバスケットボールチーム「鹿児島レブナイズ」のオーナーとして、スポーツ文化の継承・発展に尽力している。レブナイズを中心とする鹿児島経済圏を作り上げ、DXサービスの提供、鹿児島エリアでの新規事業立ち上げに伴う新たな雇用創出など、地域の繁栄につながる様々な取組を行っている。また、2022年度は十分な感染対策を行いながら、社内の大運動会も実施。スポーツを通じた社内コミュニケーションの活性化、チームビルディングの強化を積極的に図っている。



WAKUNAGA

湧永製薬株式会社

**ハンドボールチームを通じて社員・
地域社会のスポーツ機会増加・健康増進に貢献**

当社のハンドボールチーム選手は「一流のスポーツマンは一流の企業人であれ、社会人であれ」という熱意を持ち、日々トレーニングに励んでいる。また、当社は一人でも多くの方の「元気」で「いきいき・わくわくとした毎日」を応援したいという思いから、アンプティサッカー（主に上肢又は下肢の切断障がいを持った方々により行われるサッカー）を応援しており、レオピン杯の冠名で、アンプティサッカーの大会に協賛している。



ONE COMPATH

株式会社 ONE COMPATH

**自社アプリ「aruku&」活用した
ウォーキングイベントで健康意識向上**

自社アプリ「aruku&」を活用したウォーキングイベントを開催。テレワーカーの運動機会創出を目的として法人向けにも無料で展開する企業対抗ウォーキングイベント「1day3000」を今年も開催。期間中毎日3,000歩の達成を目指し、社内のグループや企業対抗で競い合った。2022年7月の開催回では202社5,960名が参加しアンケートで97%が「また参加したい」と回答。社外も巻き込み、多くの方の健康意識向上に貢献している。

東京都スポーツ推進企業 認定マーク

